

10年ぶりの佐世保クラシック公演が実現！

松原勝也&NOCEメンバー 室内楽の響演

～ 2012年以来の佐世保でのNOCEクラシック公演を開催します。ご期待ください！ ～



室内楽佐世保公演に寄せて

室内楽=Chamber Musicは、17世紀、当時の貴族の館で始められた小編成のアンサンブルで、交響曲の原点ともいえましょう。通常60~70人で演奏される大編成のオーケストラが指揮者の元に演奏されるのと違って、室内楽は個々の演奏家が丁々発止とリハーサルを重ねて演奏されます。世界的に活躍したガルネリ弦楽四重奏団や現在も活躍しているジュリアード弦楽四重奏団などの練習を目の当たりで体験してきましたが、オーケストラのメンバーにとっても、室内楽の演奏は大切な経験となります。今までにもNOCEの団員が自主的に松原勝也さんを囲んで教会などで演奏会をやってき

ました。今回はその継続の結果ともいえますが、アルカス佐世保での初めての公演となります。軽快なモーツアルトのフルートクァルテット、弦楽四重奏の真髄が味わえるベートーヴェンのクァルテット、めったに聴けないシューベルトの八重奏曲など、お楽しみいただけること確約いたします。ぜひご来場ください。

お待ちいたしております。

長崎OMURA室内合奏団
芸術監督 村嶋 寿深子



9月3日(金) 19時開演 (18時開場) アルカスSASEBO・中ホール

【全席指定・前売】大人3,500円 学生1,000円
(当日各500円増し) ※未就学児童入場不可

- ◆ モーツアルト／フルート四重奏曲第4番イ長調 K.298
- ◆ ベートーヴェン／弦楽四重奏曲第3番ニ長調 Op.18-3
- ◆ シューベルト／八重奏曲へ長調 Op.166

出演／松原勝也(Vn.Va)、小林利美(Fl)、太田さおり(Vn)、下田直子(Vc)、長石道子(Vn)、森下香蘭(Va)、永野紗佑里(Vc)、松浦知佳(Vn)、田辺清士(Vc)、亀子政孝(Cb)、樋口芳美(Cl)、山下真知子(Hr)、種口敬明(Fg)

好評発売中！ チケット取扱い／アルカスSASEBO、長崎OMURA室内合奏団事務局

5月定期演奏会 延期のお知らせ

《チケット発売日》7月20日(火)

5月開催予定でした定期演奏は下記の通り8月に延期となりました。お手持ちのチケットはそのまま8月公演ご利用になれますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

- 第31回大村定期演奏会 8月26日(木) 19時開演 シーハットおおむら さくらホール
- 第16回長崎定期演奏会 8月27日(金) 19時開演 長崎市民会館 文化ホール

昨年は中止となりましたが、同じ内容でOMURAミュージックキャンプ2021 開催します！



8月19日(木)～22日(日) シーハットおおむら さくらホール

夏休み恒例のOMURAミュージックキャンプを、特別講師に松原勝也氏(指揮・ヴァイオリン)、坂口弦太郎氏(ヴィオラ)、中木健二氏(チェロ)を迎えて、今年も開催します。8月22日(日)にはジュニアアンサンブルコンサートを開催予定です(入場は参加者家族関係者のみ)。4日間で子ども達の技術がどう成長するのか、参加するNOCEメンバーも楽しみにしています。



「地域の文化芸術関係団体との連携によるアートキャラバン事業(地域連携型)」

ながさき「グリーン&ブルー」～オーケストラといっしょに～ 長崎OMURA室内合奏団&地域芸術団体共演コンサート

JAPAN
LIVE YELL
project



文化庁 大規模かつ質の高い
文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業
「JAPAN LIVE YELL project」

主催 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、
認定特定非営利活動法人長崎OMURA室内合奏団



佐世保市

11月3日(祝)14時開演
アルカスSASEBO大ホール

【共演団体】

アルカスSASEBOジュニアオーケストラ 指揮 / 松原 勝也



日本オーケストラ連盟準会員長崎OMURA室内合奏団が核となり、県内5か所の特色ある芸術団体とコラボし、県内で愛されている大島ミチル作曲の「Nagasaki Green&Blue」をメインテーマに共演します。また、幅広い世代のみなさまへおなじみのクラシックの名曲で心の癒しのひと時を提供します。

■プログラム

- 1部 共演曲 Nagasaki Green&Blue/大島ミチルほか
- 2部 長崎OMURA室内合奏団演奏 クラシックなどの名曲 ほか

■入場料 前売り大人2,000円・学生1,000円 ※未就学児童の入場不可

■チケット発売日

各地のプレイガイドにて公演日の2か月前を予定

■お問合せ 長崎OMURA室内合奏団事務局

☎0957-47-6537(平日9時から16時)



長崎市 11月7日(日)14時開演
活水女子大学大チャペル

【共演団体】

活水女子大学音楽学部 指揮 / 森口 真司



平戸市 12月4日(土)14時開演
平戸文化センター

【共演団体】

市内中学・高校吹奏楽部 指揮 / 石崎 真弥奈



長崎市 2022年1月13日(木)19時開演
長崎ブリックホール大ホール

【共演団体】

かとうフィーリングアートバレエ 指揮 / 柴田 真郁



五島市 2022年1月23日(日)14時開演
福江文化会館

【共演団体】

五島市合唱協会 指揮 / 迫 昭嘉

©武藤章

音楽童話 セロ弾きのゴーシュ

9月12日(日) 14時開演(13時開場)
シーハットおおむら さくらホール



※シーハットクラブ会員割引あり ※未就学児入場不可 ※託児サービスあり

【出 演】石崎真弥奈(指揮)、長崎OMURA室内合奏団、中野俊太郎(朗読)ほか

【スタッフ】演出:大原晶子 脚本:小川内清孝 イラスト:林田志帆

【音 楽】作曲・編曲:寺嶋陸也

■お問合せ シーハットおおむら ☎0957-20-7207

◎音楽童話「セロ弾きのゴーシュ」公演予定

★10月 3日(日) 長崎県・南島原市ありえコレジヨホール

★10月17日(日) 佐賀県・鹿島市エイブルホール

★2022年2月27日(日) 鹿児島県・阿久根市市民交流センター

あらすじ

町の楽団のセロ弾きのゴーシュは練習熱心な若者でしたがが、演奏は下手で楽団の足を引っ張ってばかりいました。楽長の叱責に落胆するゴーシュのもとに毎晩森の動物達が訪れます。ゴーシュはそんな動物達がうとうしく邪険に扱いますが……。さて、それから6日後の町の音楽会でゴーシュはすばらしい演奏を披露することができるのでしょうか?

★ミライon図書館でイベント開催!

「セロ弾きのゴーシュ」とミニコンサート

8月1日(日) 14時開演
ミライon図書館・多目的ホール

8月1日(日)、ミライon図書館で「セロ弾きのゴーシュ」プレ公演とミニコンサートを行います。朗読は中野俊太郎、演奏は長崎OMURA室内合奏団(樋口芳美、鈴木優子、川口千穂、池田文子、田辺清士)でお届けします。



■全席指定

大人 1,000円(当日1,500円)
小中高生 500円(当日1,000円)
親子 1,300円(当日1,800円)

■入場無料 定員50名

(長崎県内在住の小学生以上・1申込につき2名まで)

■申込期間 7月22日(木)までミライon図書館にて受付
(定員に達した場合抽選)

感染予防対策にご協力ください



入場時には体温チェックをさせていただきます。



入場時の手指消毒、マスク着用は必ずお願ひいたします。



会場内では社会的距離を確保し、会話は控めでお願いいたします。

検温中



アルコール消毒



マスク着用で練習中



ソーシャルディスタンス



※コロナ対策を万全にしながら生の音楽をお届けします。

♪ 音楽と私

父が2年前に亡くなった。川添家のルーツは、大村市だ。ルーツの関係で確か平成15年から16年頃に、OMURA室内合奏団の立ち上げから（現：長崎OMURA室内合奏団NOCE）支援をしていたと記憶している。

今やOMURA室内合奏団も関係者や長崎県の人達によって支えられて、日本オーケストラ連盟準会員になり、九州でも誇れる合奏団となった。本当に素晴らしい事だ。

個人的に私は、音楽が好きだ。しかし、歌うのはあまり好みないし、クラシック音楽の知識と言えば、学生時代に習った程度しか持たない。まして、クラシックの音楽家と言っても、周知の有名な音楽家の名前を挙げられる程度だ。その中でも、ベートーヴェンは良く耳にした音楽家だった。手元にある本を見ると、彼は1770年12月にドイツで生まれている。日本で言えば、江戸時代の後期の始まり頃だ。

その時代の音楽が、今の時代にも親しまれている事は、感心させられる。

日常では、あまりクラシック音楽を聴く事が少ないが、例外的に唯一、車の移動の中で、FM放送から流れて来るクラシック音楽を聴くのは格別だ。

私の周りにある全ての喧騒を排し、心を豊かにしてくれる。

仕事も終わり自宅に帰って、ふと流れて来るクラシック音楽に耳を傾け、いつものワインじゃなくて、焼酎を傾ける日々に明日への活力が沸く。

今日も、健康に乾杯！ クラシック音楽に有難う！



かわぞえ のぶ や
川添 暢也

（長崎ラッキーグループ代表）

ひと あの団員に 会いたい！

第7回



NOCEがなかったら
この職業に就いていない
と思います

ひぐちよしみ
クラリネット 樋口芳美さん

▶ 楽器との出会いは？

小学校のときにプラスバンド部ができるまで、トランペットをやりたいと思って入ったんですが、じんけんで楽器を決めるシステムだったので、負けづけてユーフォニアムという大きい楽器を2年くらいやったんですね。中学校に入ったら絶対軽い楽器を吹きたいなと思って、クラリネットを選び今に至っています。

▶ クラリネットの特徴は？

他の楽器と比べると音色の幅が広く、とても上品な音から演歌に出てくるような派手な音まで、一個の音色というよりもいっぱい音色を持っている楽器だと思っています。いろんな音色が出来るというのがすごく気に入っています。

▶ あなたにとって音楽とは？

すべてを忘れさせてくれる瞬間を味わえるもの。演

奏会の最中とか人前で演奏しているときに、日々の暮らしや一生懸命練習したことやいろんなことがあるなかで、すべてが忘れる瞬間が来るのが音楽。その一瞬で報われるので続いているような感じです。

▶ 冷や汗ものの失敗談

クラリネットってA（ア）管とB（ベ）管といって音の高さが違う二つの楽器を使うんですね。ある演奏会で演奏はじめたら違うほうの楽器を持って吹きはじめてしまって、全部半音音をずらして演奏し切ったということがありました。翌日は全身筋肉痛でした。あれはもう忘れられない失敗ですね。

樋口 芳美さんのデータファイル

幼稚園の頃になりたかったもの：ピンクレディー
おもしろかった本：森下典子著「前世の冒険」
趣味：コントラクトブリッジというカードゲーム

▶ NOCEとの出会い

最初弦楽器だけのオーケストラで始まって、管楽器も入る曲をやるってなったときに、村嶋さんからご連絡いただきてNOCEに入ったと思います。大学を卒業して地方で楽器の演奏を職業にしていくというのが大変な頃だったので、このオケがなかったら私はこの職業に就いていないと思います。

▶ パトロネージュ会員のみなさまへ

いつも応援ありがとうございます。私たちにできることは演奏してみなさんには楽しい時間を提供すること、そして音楽の力でみなさんをハッピーにするお手伝いができたらと思っています。

好きな言葉：do your best

（今自分にできるベストを尽くす）

10年後：防音室付きの一軒家に住めたらいいな

ご支援ありがとうございます（6月25日）法人会員数 65件(+1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
現在 個人会員数 177人(-2人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

合奏団のSNSで団員紹介コーナーを始めました！団員の意外な一面や思いを知ることが出来てとても面白いです♪ぜひ皆様もご覧ください！（いけっち）

コロナが明けたらしたい事。ワインに行ってオペラ聴いてワインを飲み、イタリアのクレモナで行って知り合った楽器職人とワインを飲み、ロンドンに行ってBBCプロムスを観てスコットランドに行きウイスキーを飲む。ワイン、イタリア、ロンドン、スコットランドに行って日本に帰国したら神宮球場でビール飲みながらスワローズを応援する。最高やんと妄想する日々を過ごしています（笑）（中原）

9～10月九州各地で公演予定の音楽童話「セロ弾きのゴーシュ」の脚本を担当しました。ぜひ浜津賢治の世界をご堪能ください。いつもNOCEをフルスイング応援！（オガナリヨ）